

○本校の校則（令和6年10月11日更新）

【本城中学校のきまり】

- ・本城中学校の生徒として自覚をもち、責任ある行動をしよう。
- ・きまりを守り、規則正しい生活を送ろう。
- ・人を大切にする思いやりの心をもって生活しよう。

『MARK』の推進

M:身だしなみ A:あいさつ R:礼儀 K:ことばづかい

※『MARK』とは

平成23年度に本城中の先輩たちが作った4つの生徒心得です。

本城中生徒の合言葉としてしっかりと受け継いでいきましょう。

(1)通学服のきまり

本城中現行標準服			
		学生服タイプ	セーラー服タイプ
冬服	上	○黒の詰め襟学生服。 ◎丈を長くしたり短くしたりしたものは着用しない。	○紺色のセーラー服（紺色の3本線が襟の周囲に刺繍されているもの） 紺色のネクタイを着用。
	下	○黒の学生ズボン。 ◎変形ズボンは認めない。	○紺色のジャンバースカート。 ◎丈は膝が隠れる程度とする。
夏服	上	○指定の白の半袖ポロシャツ。 ◎アンダーウェアは白・黒・紺・グレーのワンポイントまでを着用。（ハイネックは認めない）	○指定の白の半袖セーラー。 ◎アンダーウェアは白・黒・紺・グレーのワンポイントまでを着用（ハイネックは認めない）
	下	○黒の学生ズボン ◎変形ズボンは認めない。	○紺色のひだスカート。 ◎丈は膝が隠れる程度とする。

清潔感を保つため、部活動着と制服の区別をしよう。

北九州スタンダードタイプ標準服		
冬服	上	I・II型 プレザー ※ボタンは全て留める。 ※名札を左胸に付ける。
	下	I・II型 冬用ズボン・スカート選択可 スカート丈は、膝が隠れる程度とする。
夏服	上	白のポロシャツ(長袖・半袖) ～ポロシャツについて(規定)～ ・無地でボタンも含め全て白。 ・ポケットは1つまで可。 ・ポケット上部に名前を紺色で刺繍する。 ・ズボン・スカートの中に入れる。(考慮した丈の長さ)。 ・ボタンは首元の1つまで開けてよい。
	中	アンダーウェアは白・黒・紺・グレーのワンポイントまでを着用。(ハイネックは認めない) ※色については生徒からの要望を受け、毎年検討していきます。
	下	I・II型 夏用ズボン・スカート選択可 スカート丈は膝が隠れる程度とする。

(2)その他の服装

名 札	<現行標準服・学生服タイプ> ○指定の名札を左胸に <u>白もしくは黒の糸</u> で縫いつける。 ◎夏はポロシャツに刺しゅうで名前を入れるので名札は不要。	<現行標準服・セーラー服タイプ> ○指定の名札を左胸に <u>白もしくは黒の糸</u> で縫いつける。 ◎夏はセーラー服に刺しゅうで名前を入れるので名札は不要。
	<北九州スタンダードタイプ> ○指定の名札を左胸に白もしくは黒の糸で縫い付ける。 ◎夏はポロシャツに刺しゅうで名前を入れるので、名札は不要。	
上 靴	○各学年指定の色のものとする。 ◎新1学年の色は赤色、新2学年は青色、新3学年は黄色。必ずかかとに記名する。	
通学靴	○ <u>体育の授業で使用できるスポーツシューズ</u> 。(マジックテープ可。) 色は自由。	
靴 下	○色は白・黒・紺・グレーで、 <u>靴からみえるもの</u> とする。 ◎イラストやキャラクターが入っている靴下、模様編み、ルーズソックスは認めない。 ※色については生徒からの要望を受け、毎年検討していきます。	

体育の授業時、けが防止のため、脱げたりずれたりしないものをはこう！

ベルト	<ズボンタイプ> ○色は黒・紺・茶。 ◎飾りのないものにしましょう。	<スカートタイプ> ○現行標準服についているもの。 (付けなくても良い。) ○北九州スタンダードタイプはなし。
アンダーウェア	<現行標準服・学生服タイプ> ○冬の学生服の下は指定の長袖・半袖ポロシャツが望ましい。 ○冬の学生服の下にセーター・トレーナー。<u>(フードつきは不可。)</u> ○上着の裾(すそ)から出ないようにする。 <北九州スタンダードタイプ> ○ブレザーの下は白のポロシャツ(長袖・半袖)	<現行標準服・セーラー服タイプ> ○セーラー服の上に黒・紺のカーディガン。 ◎カーディガンを着用する場合は、名札カバーを購入し安全ピンで左胸につける。 ◎セーラー服にも通常の名札が必要。 ◎カーディガンを着ていてもネクタイは着用。 ◎<u>黒・ベージュのストッキング(タイツ)は可。</u> ○通年着用可。
	<北九州スタンダードタイプ> ○ポロシャツの上に無地もしくはワンポイントのベスト・カーディガン・セーターは可。色は黒か紺。Vネック・丸首可。 ◎<u>黒・ベージュのストッキング(タイツ)は可。</u>	
防寒具	◎手袋、マフラー、ネックウォーマー、帽子等の防寒具の着用可。 ◎ジャンパーやコート等の防寒着の着用可。 ◎通年着用可。気候や自分の体調を考慮して着ること。(夏服時はカーディガンで対応)	
通学カバン	○本校指定のバッグ。 ◎部活動の道具が入らない場合のみ、部活動で使うバッグを使用することを認める。	
その他	◎ピアス・ネックレス・ブレスレット・指輪などの装飾品(ミサンガ等)をつけない。 ◎カラーコンタクト、化粧、香水、アイプチ、マツエク等もしない。 ○腕時計の着用については各家庭の責任のもとで認める。ただし、スマートウォッチ等の通信機能のついた時計は認めない。また、盗難・紛失・故障等について学校は責任を負わない。 ○熱中症予防のため、登下校時の手持ち扇風機の使用を認める。盗難・紛失・故障等について学校は責任を負わない。	

(3) 頭髪のきまり

◎常に清潔で活動的であること。

- ・前髪は目にかからず、後ろ髪は肩にかからない長さとする。
- ・上記より長くする場合は、前髪は黒ピンで止め、後ろ髪はゴムで結ぶ。
- ・ゴムの色は、黒・紺・茶の単色とする。

※色については生徒からの要望を受け、毎年検討していきます。

＜＊禁止事項＞

- ・パーマ、染色、脱色は頭皮が荒れたり、髪が痛むのでやめましょう。
- ・ヘアバンドなどの装飾品は使用できません。前髪が目にかかる場合はゴムやピンでとめましょう。

【学校内での生活について】

- (1) 朝は、8：25までに登校し、教室に入る。欠席、遅刻、早退などは8：25までに保護者から学校に連絡してもらう。
- (2) 登下校は、決められた通学路を通る。バスや自転車による通学は認めない。
- (3) 登校後は無断で校外に出ない。早退等の場合には、必ず担任の先生等の許可を得る。
- (4) 授業や部活動の練習に必要なもの以外は持ってこない。
- (5) 上下足の区別をつける。
- (6) 自分のクラス以外の教室には入らない。他学年の階にも行かない。
- (7) 職員室は生徒の入室は禁止。用があるときは入り口で先生を呼ぶこと。
- (8) 公共物はていねいに扱い、破損した場合は届け出る。
- (9) 友人間で金銭の貸し借り、物品の売買をしない。
- (10) 休み中でも登下校の際は標準服を着用する。(休みの日の部活動では、部活動で決められた服装で登校することは可。) 放課後や休日でも自転車での通学はしない。
- (11) 危険な行為や他の人に迷惑を及ぼす行為をしない。
- (12) 休日に校舎や校庭、運動場に無断で入らない。

※給食がない日の昼食は、原則として自宅から弁当・水筒の持参となる。やむを得ず昼食を登校時にコンビニ等の店で買う場合は、パンや弁当・お茶のみとする。その場合は、お菓子・ジュースはもちろん、学校で不必要なものは買わない。不必要なお金も持って来ない。

【学校外での生活について】

- (13) 無断外泊、深夜徘徊等は、自分の身に危険を及ぼすのでやめましょう。
- (14) アルバイトは、原則として禁止する。(やむをえず行う場合は保護者の同意と校長の許可を必要とする。)
- (15) 事故や被害にあった場合は、至急、警察や学校、家庭等に連絡する。

- 令和5年度より、衣替えの規定を廃止しました。体調や気候等を考慮して着用することとしています。
- 校則の見直しは、今後も継続して行っています。